

## 社会人 1 年目

第 12 期 OG 林 英里香

小野ゼミを卒業してあっという間に 1 年が経ってしまいました。毎日グループ学習室でみんなとパソコンを広げていた日々を思い出します。そして現在は、入社するまで名前すら聞いたこともなかった劇薬物の化学製品をアジアやアメリカに輸出入する部署に配属され、アラブの石油王と結婚するという配属前の夢はお預けとなってしまいました…。しかし、仕事に遊びに楽しい毎日を過ごしています。今回は、そんな毎日のちょっとしたことを書きたいと思います。

配属後、私が大きく悩まれたのは英語でした。仕事のメールは半分以上が英語であり、また、私の部署はとても電話が多く、その中でも海外からの電話が半分を占めます。話どころか、ムーなのかモーなのか相手の名前さえ聞き取れず、未だに新登場の名前の時は苦戦しています。この現状に焦りを感じた私は、社内のマンツーマン英会話講習を受講し始めました。最初の頃は、先生からの質問に「ハイ」と返事したり、ケガをしたという先生に“Is it OK?”と物扱い発言をしたりと、爆笑されておりましたが、最近はおちゃめな英語でもとにかく話そうという気持ちになり、先生やお客さんとも少しずつ話すことができるようになってきました。大きな課題ですが、英語は今一番頑張りたいと思うことの 1 つです。

一方で、休みの日もとても充実しています。この 1 年は、シンガポールや伊勢志摩、名古屋等に行き、来週には台湾に行ってきます。2 度目のシンガポールでは、安いシーズンとしっかりした同期の計画性のおかげで、破格の値段で 3 泊 4 日のマリナーベイサンズ宿泊を満喫することができました。旅行後の会社時には、久しぶりすぎて会社の入り方を忘れてしまったのではないかと思うくらい旅行ボケしていましたが、休みのありがたさを感じるなんてちょっと社会人っぽいなあと思ってしまいました。

また、ゼミの同期とは仕事終わりや休日に飲みに行ったり、河口湖に小旅行に行ったりしました。たまに会いたくなり、会うと安心して色んな話ができる一生ものの友人ができたことに卒業してから改めて気づかされ、小野ゼミに感謝しています。

短い報告となりましたが、これからもたくさん仕事をして、たくさん遊ぶ充実した毎日を過ごしたいと思います！



マリナーベイサンズのプールにて(著者は右から 2 番目)